

上八川幼稚園・小学校

第10回きらきらデー

12月4日、第10回「きらきらデー」を開催しました。毎年行っている行事で、保護者だけでなく地域の方にも大勢参加いただいています。今年は10周年記念ということで、1日日程で行いました。

午前の部は児童の発表です。幼稚園の音楽劇「ねずみのよめいり」で始まりました。元気いっぱいのねずみさんたちのかわいい仕草に見ているみんなの顔もニコニコになりました。続いて小学校の発表です。1年生は劇「おとうとねずみちろ」、2年生は「落語」、3年生と4年生は群読「おまつり」とダンス「スリラー」、5年生は英語劇「大きなかぶ」、6年生は落語劇「夏どろ」とマリンバの演奏、と各学年バラエティーに富んだ発表で、子どもたちの一生懸命の演技はどれも大好評でした。とにかく、子どもたち一人ひとりの表情が



ねずみのよめいり



子どものお店

明るく、楽しんで発表していることが伝わってきて、心が温かくなりました。最後は小学生全員による竹太鼓の演奏と合唱「パーム・パーム」の発表でしめくくりました。迫力ある竹太鼓の音が体育館いっぱいに響きわたり、大きな拍手をもらいました。合唱もやさしさと勇気と希望のメッセージが歌声によって、聴いている人みんなに伝わってきました。その後、運動場で一輪車の演技の発表を行い、午前の部を終りました。

お昼は、保護者の方が作ってくださったおにぎりと芋天とうどんをいただきました。良いお天気に恵まれ、ぽかぽか陽気の中での昼食となりました。

午後は、「マジシャンまこと」によるマジックショーと「いの混声合唱団」のコンサートでした。生でマジックを見たこ

とがない人がほとんどで、まことさんのトークとマジックに歓声が上がりました。また、「いの混声合唱団」のすばらしいハーモニーに、子どもたちも聴き入っていました。最後の怪獣のバラードでは小学生も一緒に歌い踊り、和やかな雰囲気の中で終わりました。

そして、最後は、子どもたちお待ちかねの「子どものお店」とPTAのバザーです。「子どものお店」には、子どもたちが育てたり作ったりしたリースや農作物、干支の置き物などの商品が並んでいます。子どもたちは、500円の小遣いで目当ての物を買ったり、自分たちの商品を売り込んだりと大忙しでしたが、どの店も飛ぶように売れてあっという間に完売することができました。

子どもたちは、学習発表やお店などを通して、たくさんの方々とおふれあい、楽しく1日を過ごすことができました。盛りだくさんな内容でしたが、PTAの強力なサポートをいただき無事終了することができました。

上八川小学校も来年度は統合となり、今回が最後の「きらきらデー」となりましたが、子どもたちにとって、よい思い出ができました。



いの混声合唱団とのコラボ「怪獣のバラード」